

タイの大学学長ら視察



島根リハビリテーション学院の職員(右)から、治療機器の説明を受けるロイエット・ラチャパット大の関係者

奥出雲・リハビリ学院

地域に出向く活動参考に

島根リハビリテーション学院(奥出雲町三成)と学術交流協定を結んでいるタイのロイエット・ラチャパット大の学長らが27日、奥出雲町入りした。3日間の滞在中、住民の健康増進につなげる取り組みの視察や施設見学を行い、医療・介護に携わる学生と教員の相互派遣に向けたプログラム立案などを行う。

同大は、タイ東北部のロイエット県にある総合大学で、看護学部、教育学部などの6学部で約1万人の学生が学ぶ。町特産のそばんを通じた立地自治体間の交流が縁で、2018年

5月に学術協定を締結した。

この日は、シャロイ・プミパン学長ら6人がリハビリ学院を訪れ、温水を使った治療機器などを見学。ショッピングセンターでの買い物を通じたりハビリや、地域に出向いて健康増進体操を指導するといった特色ある取り組みの説明を受けた。

プミパン学長は「学生や教員が地域に出て活動をする取り組みを学んだ。タイでも生かしたい」と話した。28日に島根大医学部付属病院(出雲市)、訪問看護ステーション「コミケア」(雲南市三刀屋町)を訪れ、29日は奥出雲町の勝田康則町長を表敬する。(狩野樹理)

島根
shimane

本社編集局 TEL0855(2)323320
出雲総局 TEL0853(2)10019

雲南支局 TEL0854(4)20062
安来支局 TEL0854(2)20069

隠岐
ひらた